

精神障害者と家族 それぞれが自立して支え合うために

精神障害当事者とその家族は、長く、地域で自分らしい暮らしを実現するための制度的バックアップや地域生活を支える資源も乏しく、本人も身近で支える人々も疲れ果て、不本意な入退院を繰り返さざるを得ない状況に置かれてきました。2014年の改正精神保健福祉法の施行によって、当事者“保護”の責任の負担を家族などの“保護者”に規定する「保護者制度」がようやくして廃止され、精神保健医療福祉の“社会化”が図られるかのように思われましたが、当事者と家族の高齢化への対応など、一人一人が主体的に自分らしい生活を試みられる仕組みづくりが、いっそう求められています。当事者、家族、施策、医療、保健、福祉、それぞれが何を担えるか、今回の講演会で探ってまいりたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

講演

講師：白石 弘巳 氏

社会福祉法人恩賜財団済生会支部
埼玉県済生会鴻巣病院
なでしこメンタルクリニック 院長

略歴：1988年、東京医科歯科大学大学院医学研究科神経精神医学専攻修了。医学博士。正慶会栗田病院、埼玉県立精神保健総合センターで主に統合失調症の診療に従事したのち、東京都精神医学総合研究所で家族支援や精神保健福祉の法制度などに関する調査研究を行う。患者宅への家庭訪問、家族の交流の支援、家族会活動などにも積極的に取り組む。2018年より現職。

著書：『家族のための統合失調症入門』（河出書房新社）
『統合失調症からの回復を支える』（星和書店） など

◇日時：2019年2月20日(水) 開場 13:00 講演 14:00～16:00

◇会場：都民ホール(東京都議会議事堂1階) 東京都新宿区西新宿 2-8-1

JR新宿駅西口より徒歩10分

都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口より徒歩1分

◇定員：288名

◇参加費：無料

◇申し込み：不要 当日直接会場へお越しください

※手話通訳、要約筆記、車いすスペース等の
配慮が必要な場合は、下記問合せ先に
1月31日(木)までにご連絡ください。

※状況によっては、希望された要望に
お応えできない場合があります。

◇問い合わせ：東京つくし会(東京都精神保健福祉家族連合会)

Tel 03-3304-1108

(10時～15時 水・土・日曜及び祝祭日を除く)

就労支援センター北 わくわくかん

Tel 03-3598-3337

東京都福祉保健局 精神保健医療課

Tel 03-5320-4464

◇主催：東京都

東京都精神保健福祉民間団体協議会(略:都精民協)

都精民協(都内精神保健福祉関連の総合団体8団体の集合体)は、都の委託を受けて精神障害者などへの相談・支援活動を行っている団体です。

